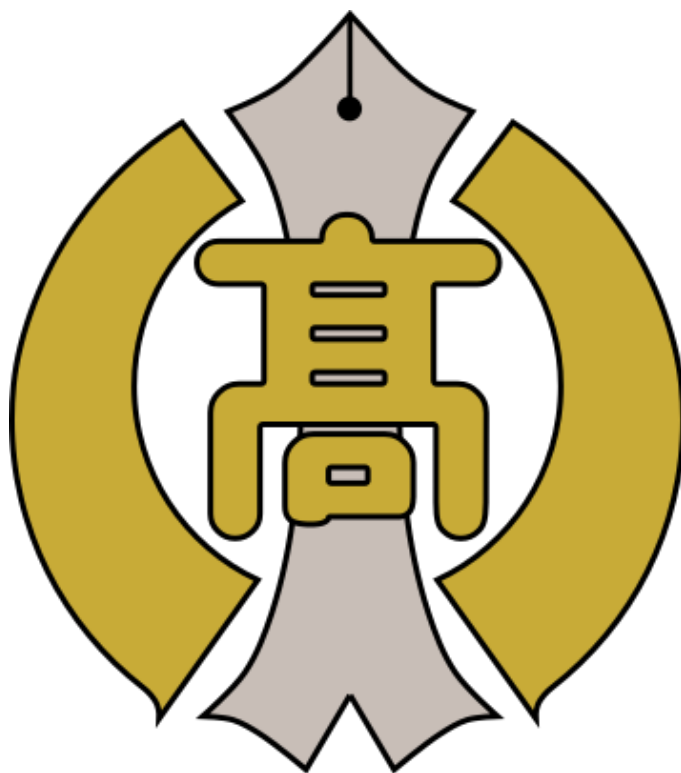


沖縄県立球陽高等学校

令和 9 年度
入学者選抜募集要項



所在地	〒904-0035 沖縄県沖縄市南桃原1丁目10番1号
電話	(098) 933 - 9301
FAX	(098) 933 - 6212
http://www.kyuyo-h.open.ed.jp	

目 次

I	文理探究科の特性	1
II	入学定員・募集定員・通学区域	1
III	特色選抜	
1	出願資格	1
2	出願の要件	1
3	募集人員	1
4	出願手続	2
5	選抜の方法	3
6	帰国子女等の取扱いについて	4
7	面接等の日時及び場所	4
IV	一般選抜	
1	出願資格	4
2	募集人員	4
3	出願手続	4
4	志願変更及び手続	7
5	出願書類作成上の注意事項	7
6	選抜の方法	7
7	帰国子女等の取扱いについて	7
8	学力検査及び面接等について	7
V	追検査について	8
VI	合格発表	9
VII	第2次募集について	9
VIII	合格者オリエンテーションについて	9
	特色選抜の詳細	10
	受検心得	11

令和 9 年度 入学者選抜募集要項

沖縄県教育委員会の定める「令和 9 年度沖縄県立学校入学者選抜実施要項」（沖縄県立高等学校全日制・定時制課程入学者選抜実施要項）に基づき、入学者を募集する。

I 文理探究科の特性

自然科学に強い興味をもち、さまざまな自然現象の中の原理や法則を探究しようとする人、更に将来、医系・理工系の分野の研究に携わろうとする人、また、人文科学系、とりわけ語学に強い興味をもち、更に将来英語の能力をもって社会に寄与しようとする人のための学科である。

II 入学定員・募集定員・通学区域

課程	学科	学級数	入学定員	募集定員	通学区域
全日制	文理探究科	7	280 名	200 名※	県全域

※募集定員は、入学定員より球陽中学校からの入学予定者を減じた人数であり、変動することがある。

III 特色選抜

1 出願資格

沖縄県内の中学校等に籍をおき、本校が定める「求める生徒像」及び「選抜において重視する観点」を理解し、本校の特色選抜出願要件等を満たす者。

2 出願の要件

志願者は、次の（１）、（２）及び（３）の要件を満たしている者とする。なお、（１）諸活動の実績を提出できない者は出願できない。

（１）次に掲げる諸活動の実績等について書類等で証明することができること。

（ア）文化活動

（イ）スポーツ活動

（ウ）社会活動

（エ）ボランティア活動

（オ）資格取得等の活動

（２）探究活動への意欲（本校で研究したいこと）を表現することができること。

（３）全教科の３年間の評定平均値が 4.3 以上（３年間の評定合計が 115 以上）であること。

帰国子女等についてはその限りではない。ただし、ここでいう評定平均値は、実技科目に対する補正係数 1.5 を乗じないものを指す。

3 募集人員

特色選抜における募集人員は、募集定員の 40%程度にプラス 5 %以内の特別枠を設定した人数の範囲内とする。

4 出願手続

(1) 出願期間

令和9年2月1日（月）から2月2日（火）午後2時までとする。なお、Web出願システムにおける志願情報の登録は、1月18日（月）から1月28日（木）正午までとする。

※郵送の場合は書留で上記の期限までに必着のこと。ただし、特別の事情で遅れることが予想される場合は、事前に本校校長にその旨連絡すること。

(2) 出願先

〒904-0035 沖縄県沖縄市南桃原1丁目10番1号
沖縄県立球陽高等学校
電話：(098)933-9301

(3) 出願書類

志願者は、Web出願システムにおいて、志願に必要な情報を登録すること。また、下表中の書類に、入学考査料または入学考査料等減免申請書を添えて中学校等の校長に提出すること。

中学校等の校長は、志願者に係る書類等を出願期間内に一括して本校校長に提出すること。

ア	特色選抜入学志願書 (特色第1号様式)	Web出願システムが利用できず、志願情報を登録できない者に限る。
イ	特色選抜入学志願者名簿 (特色第2号様式)	Web出願システムが利用できず、志願情報を登録できない者のみ記載する。ただし、Web出願システムで志願情報を登録した者については、Web出願システムから出力される名簿を添えて提出するものとする。
ウ	調査書 (第4号様式)	「①各教科の学習の記録」の3年の欄は12月までのものとする。「⑤出欠の記録」の欄は令和8年12月28日現在で記入する。
エ	写真票 (特色第3号様式)	出願前6ヶ月以内に撮影したものとし、カラー、白黒いずれも可とする。デジタルカメラで撮影し、普通紙に印刷した写真の場合はカラーのみ可。正面、上半身、無帽、縦4.5cm×横3.5cm程度のものとし、写真裏面に氏名及び生年月日を記入し、写真票に貼り付ける。
オ	確認書 (第5号様式)	通学区域に関する規則第2条第1項ただし書きの規定により同規則別表第2（当要項5ページ）に掲げる地域及び宮古島、石垣島、久米島の各地域から出願する者のみ。なお、保証人は原則として沖縄本島に居住する者とする。
カ	入学考査料等 減免申請書 (第10号様式)	減免申請書を提出した者は、入学考査料を免除する。

キ	「諸活動の実績」および「探究活動への意欲」に関する資料 (Web 出願システムにて添付すること)	①「諸活動の実績を証明する資料」 ・実績 1 つについて証明する資料の写しを提出すること。 ・当要項 3 ページ下部の〈出願書類「キの①」について〉をよく読んだ上で、提出すること。 ②「球陽高等学校 特色選抜 様式 1」 ・「諸活動の実績」および「探究活動エントリーシート」について記入したもの。 ・様式 (Word, pdf) は本校ホームページよりダウンロードし、文字が明瞭に読める形でデータ化 (jpg, png, pdf のいずれか) し、添付すること。 ・記入例をよく読んだ上で記入すること。
ク	入学考査料	2,200 円 カの入学考査料等減免申請書を提出したものは免除する。

〈出願書類「キの①」について〉

近年、多様な大会・コンテストがあり、高校入試においても判断が難しい実績が増えています。受検生の不利益にならないためにも、ランク表を参考に出願までによく検討した上で提出して下さい。提出の際は、賞状・証明書に加え、以下の(1)(2)の資料の提出をお願いします。

添付する書類は、賞状・証明書を含め A4 サイズの 4 枚以内とします。複数の資料を縮小して 1 枚にまとめることはしないで下さい。英語検定・数学検定・漢字検定等ランクが明らかなものについては証明書以外の添付書類は必要ありません。

受検生から提出された資料を参考に判断します。判断不可となった実績については点数なしとなる可能性もありますので、読み取れるよう鮮明なものを提出して下さい。

(1) 必須書類

- ア 実績を証明する賞状または証明書等を提出して下さい。賞状や証明書に個人の氏名が確認できない場合は、受検生がメンバーであることが分かる書類（メンバー表または個人名が記載された新聞等）を付けて下さい。
- イ 実施要項など主催・共催が記載された資料（英語検定・数学検定・漢字検定の場合は必要ありません）

(2) 必須書類以外に添付してほしい書類例

- ア 大会の規模（参加人数）や下位大会（予選）での結果が分かる資料を添付して下さい。
- イ 英語検定以外の語学検定については「CEFR」対照表のどれに該当するかが分かる資料を添付して下さい。
- ウ 英語検定・数学検定・漢字検定以外の検定については、主催や規模が分かる資料を添付して下さい。
- エ 上記ア～ウの他に受検生が必要と判断した書類があれば添付しても構いません。

5 選抜の方法

提出された特色選抜入学志願書（特色第 1 号様式）、調査書（第 4 号様式）、一般選抜の学力検査のうち思考力等を問う記述式問題以外の得点（各教科配点 50 点）、諸活動の実績・探究活動エントリーシート（球陽高等学校特色選抜様式 1）及び面接等の結果に基づき、特色選抜入学内定者として決定する。特色選抜の詳細については当要項 10 ページに記載する。

6 帰国子女等の取扱いについて

帰国子女等については可能な限り配慮するが、帰国子女枠を設定しているものではない。

帰国子女とは、「海外又は日本国主権の及ばない地域において継続して1年以上教育を受けた者で、かつ、令和7年4月以降に帰国した者」をいう。

7 面接等の日時及び場所

(1) 日 時：令和9年2月18日（木）午前9時30分集合

(2) 集合場所：本校体育館

(3) 日 程：午前10時15分～ 面接

(4) そ の 他

ア 名札を左胸に着けること。

名札の規格は、「受検心得」（当要項11ページ）を参照のこと。

イ 本校Webサイト（学校ホームページ）より「選択科目調査用紙」をダウンロードして印刷し、必要事項を記入して面接時に提出すること。

ウ 面接終了後、各自本校体育館および武道場にて制服等の採寸を行う。

IV 一般選抜

1 出願資格

(1) 中学校等を募集年度の3月に卒業見込みの者

(2) 中学校等を卒業した者（以下「過年度卒業者」という）

(3) 学校教育法施行規則第95条各号（当要項6ページ資料2）のいずれかに該当する者
※該当者は、あらかじめ本校校長に連絡を取ること

2 募集人員

募集定員から特色選抜合格内定者数を除いた数とする。

3 出願手続

(1) 出願期間

令和9年2月1日（月）から2月2日（火）午後2時までとする。なお、Web出願システムにおける志願情報の登録は、1月18日（月）から1月28日（木）正午までとする。

※郵送の場合は書留で上記の期限までに必着のこと。ただし、特別の事情で遅れることが予想される場合は、事前に本校校長にその旨連絡すること。

(2) 出願書類

志願者は、Web 出願システムにおいて、志願に必要な情報を登録すること。また、下表中の書類に、入学考査料を添えて中学校等の校長に提出すること。

中学校等の校長は、志願者に係る書類等を出願期間内に一括して本校校長に提出すること。

ア	入学志願書 (第 1 号様式)	Web 出願システムが利用できず、志願情報を登録できない者に限る。
イ	入学志願者名簿 (第 2 号様式)	Web 出願システムが利用できず、志願情報を登録できない者のみ記載する。ただし、Web 出願システムで志願情報を登録した者については、Web 出願システムから出力される名簿を添えて提出するものとする。
ウ	調査書 (第 4 号様式)	「①各教科の学習の記録」の 3 年の欄は 12 月までのものとする。「⑤出欠の記録」の欄は令和 8 年 12 月 28 日現在で記入する。
エ	写真票 (第 3 号様式)	出願前 6 ヶ月以内に撮影したものとし、カラー、白黒いずれも可とする。デジタルカメラで撮影し、普通紙に印刷した写真の場合はカラーのみ可。正面、上半身、無帽、縦 4.5 c m × 横 3.5 c m 程度のものとし、写真裏面に氏名及び生年月日を記入し、写真票に貼り付ける。
オ	確認書 (第 5 号様式)	通学区域に関する規則第 2 条第 1 項ただし書きの規定により同規則別表第 2 (当要項 5 ページ)に掲げる地域及び宮古島、石垣島、久米島の各地域から出願する者のみ。なお、保証人は原則として沖縄本島に居住する者とする。
カ	健康診断書 (第 12 号様式)	過年度卒業者のみとし、募集年度の 1 月以降に発行されたものとする。
キ	入学考査料	2,200 円

沖縄県立高等学校の通学区域に関する規則 別表第 2

伊平屋村、伊是名村、伊江村、本部町(水納中学校区域のみ)、うるま市(津堅中学校区域のみ)、南城市(久高中学校区域のみ)、南大東村、北大東村、座間味村、渡嘉敷村、粟国村、渡名喜村、多良間村、竹富町、与那国町

※志願者が県外の中学校出身者で、保護者が県内に居住している場合は、住民票謄本も提出すること。

※志願者が「令和 9 年度県立学校入学者選抜実施要項」3 (5) 出願手続ウ及びエの該当者である場合はそれらに基づく手続きを取ること。ただし、エについて親権者のうち一方が県内に居住している場合はこの手続きは不要となる。(次の資料 1、2 を参照のこと)

資料1 「令和9年度県立学校入学者選抜実施要項」の3ページより抜粋

(5) 出願手続

ウ 学校教育法施行規則第95条各号のいずれかに該当する志願者は、次の書類に入学考査料を添えて志願先高等学校長に提出しなければならない。

(ア) 入学志願書（第1号様式）

(イ) 志願先高等学校長が必要と認める書類

エ 志願者が県外の中学校等の出身者で保護者が県外に居住している場合は、次の手続きによる。

(ア) 保護者が志願者と共に沖縄県内に居住するときは、県外からの入学志願のための許可願（第15号様式）を募集年度の1月20日（その日が土曜日及び日曜日に当たる場合は、その日の直前の土曜日及び日曜日でない日）までに教育長に提出し、許可を受けなければならない。

(イ) 保護者が志願者と共に沖縄県内に居住しないときは、前記(ア)の許可願と共に県外からの入学志願のための許可願に関する身元引受書（誓約書）及び身元引受人の住民票（出願の日前3か月以内に発行されたもの）を提出しなければならない。

(ウ) 前記(ア)の許可願、入学志願書（第1号様式）、調査書（第4号様式）及び志願先高等学校長が必要と認める書類に入学考査料を添えて志願先高等学校長に提出しなければならない。

資料2 「学校教育法施行規則」より抜粋

第95条 学校教育法第57条の規定により、高等学校入学に関し、中学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者は、次の各号のいずれかに該当する者とする。

一 外国において、学校教育における九年の課程を修了した者

二 文部科学大臣が中学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者

三 文部科学大臣の指定した者

四 就学義務猶予免除者等の中学校卒業程度認定規則（昭和41年文部省令第36号）により、中学校を卒業した者と同等以上の学力があると認定された者

五 その他高等学校において、中学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者

(3) 出願先

〒904-0035 沖縄県沖縄市南桃原1丁目10番1号
沖縄県立球陽高等学校
電話：(098)933-9301

4 志願変更及び手続

志願者数が募集定員を超えた場合、志願変更する者は志願変更願（第6号様式）に必要な事項を記入し、中学校等の校長に提出する。中学校等の校長は願い出が適当であると認める場合は、所定期間内に本校校長にこれを提出するものとする。

(1) 志願変更申し出期間

令和9年2月5日（金） 午前9時から午後4時まで
2月8日（月） 午前9時から午後2時まで

(2) 入学志願書取り下げ及び再出願期間

令和9年2月15日（月） 午前9時から午後4時まで
2月16日（火） 午前9時から午後2時まで

5 出願書類作成上の注意事項

- (1) 諸書類の作成に当たっては、「令和9年度沖縄県立学校入学者選抜実施要項」（沖縄県立高等学校全日制・定時制課程入学者選抜実施要項）に基づいて作成すること。
- (2) 入学志願者名簿（第2号様式）の記入の順序は、募集年度の3月卒業見込みの者を先に記入し、過年度卒業者を後に記入して、「備考」の欄に過年度卒業者は「過」と記入すること。
- (3) 書類の加除訂正をする場合は、作成者が押印すること。

6 選抜の方法

- (1) 提出された調査書（第4号様式）、学力検査の成績及び面接等の結果を基にして選抜を行う。
- (2) 調査書と学力検査の成績の比重は4対6とする。

7 帰国子女等の取扱いについて

帰国子女等については可能な限り配慮するが、帰国子女枠を設定しているものではない。

帰国子女とは、「海外又は日本国主権の及ばない地域において継続して1年以上教育を受けた者で、かつ、令和7年4月以降に帰国した者」をいう。

8 学力検査及び面接等について

(1) 学力検査の期日及び時間割表

月日 \ 時限	第1時限	第2時限	昼食 55分	第3時限
第1日目 3月3日（水）	国語 (10:00～10:50)	理科 (11:15～12:05)		英語 (13:15～14:05)
第2日目 3月4日（木）	社会 (10:00～10:50)	数学 (11:15～12:05)		面接 (13:15～)

※受検場には、次の筆記用具以外は持ち込まないこと。

HB以上の濃さの黒鉛筆（シャープペンシルも可。鉛筆は和歌・格言等が印刷されているものは不可）、プラスチック製の消しゴム、定規（三角定規は可。分度器及び分度器機能付き定規は不可）、コンパス（分度器機能付きは不可）、鉛筆キャップ、鉛筆削り（電動式・大型のもの・ナイフ類は不可）、時計（ただし、辞書、電卓、端末等の機能があるもの・キッチンタイマー・大型のものは不可。通信機能を持つウェアラブル端末等も不可）、眼鏡、ハンカチ（無地のタオルを含む）、目薬、ティッシュペーパー（袋又は箱から中身だけを取り出したもの）

(2) 集合時刻及び場所

第1日目：3月3日（水） 午前9時00分本校体育館集合（午前9時15分 全体集会）

第2日目：3月4日（木） 午前9時30分各控室集合（午前9時45分 検査場入場）

(3) 検査場

ア 県立球陽高等学校

イ 「令和9年度沖縄県立学校入学者選抜実施要項」（沖縄県立高等学校全日制・定時制課程入学者選抜実施要項）に示された委託検査場及び出張検査場

(4) その他

ア 名札を左胸に着けること。

イ 受検者は、筆記用具等を持参すること。

※ア、イについては、「受検心得」（当要項11ページ）を参照のこと。

ウ 本校Webサイト（学校ホームページ）より「選択科目調査用紙」をダウンロードして印刷し、必要事項を記入して2日目に持参すること。ただし、本校で特色選抜を受検し、すでに提出している者は除く。

エ 本校で特色選抜を受検し面接を行った者は、一般選抜での面接は行わない。

オ 面接終了後、本校体育館および武道場にて制服等の採寸を行う。特色選抜時に採寸を行った者は除く。

V 追検査について

一般選抜において本校に出願したもののうち、インフルエンザなど学校保健安全法で出席停止の扱いが定められている感染症、急な入院等、やむを得ない事由により、学力検査等（以下、「本検査」という。）の全部又は一部を受けることができなかった者は、追検査を受検することができる。

(1) 検査の場所：県立球陽高等学校

(2) 申し出等の日程及び手続き

ア 申し出期間：令和9年3月3日（水）午前9時から午後4時まで

3月4日（木）午前9時から正午まで

イ 追検査の対象に該当し、受検を希望する者は、申し出期間内に出身中学校等を通じて、「追検査受検希望届」（追検第1号様式）に本検査を受検できなかったことを証明する書類を添えて、県立球陽高等学校へ提出すること。

(3) 追検査の期日及び時間割

月 日	
時 間	3月9日（火）
第 1 時 限（9:00～9:50）	国語
第 2 時 限（10:05～10:55）	理科
第 3 時 限（11:10～12:00）	英語
（12:00～12:45）	昼食
第 4 時 限（13:00～13:50）	社会
第 5 時 限（14:05～14:55）	数学
（15:05～）	面接

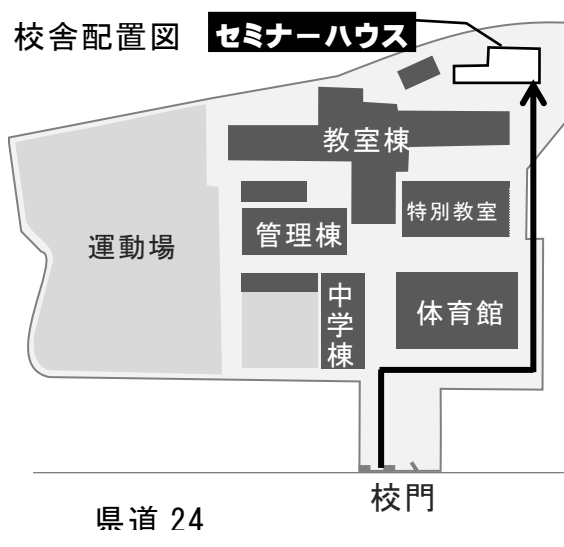
Ⅵ 合格発表

- (1) 令和 9 年 3 月 17 日（水）の午前 9 時に本校ホームページにて発表する。本校での掲示は行わない。
- (2) 合格者に対し、その者が入学志願書を提出した中学校等の校長を通じて合格したことを通知する。

Ⅶ 第 2 次募集について

合格者が募集定員に満たない場合に行う。

- 1 出願資格、出願期間、出願手続、志願変更及び手続、は「令和 9 年度沖縄県立学校入学者選抜実施要項」に基づく。
- 2 選抜の方法
 - (1) 調査書(第 4 号様式)、一般選抜の学力検査のうち思考力等を問う記述式問題以外の得点(各教科配点 50 点)、面接等の結果を基にして選抜を行う。
 - (2) 調査書と学力検査の成績の比重は 4 対 6 とする。
- 3 面接日時及び場所
 - (1) 日時：令和 9 年 3 月 25 日（木）午前 11 時 15 分集合
 - (2) 場所：県立球陽高等学校セミナーハウス
- 4 合格発表
 - (1) 令和 9 年 3 月 29 日（月）の午前 9 時に合格者の受検番号を本校ホームページに掲載する。
 - (2) 合格者に対し、その者が入学志願書を提出した中学校等の校長を通じて合格したことを通知する。
 - (3) 合格者は合格者オリエンテーションに参加すること。



Ⅷ 合格者オリエンテーションについて

令和 9 年 3 月 29 日（月）に行う。詳細は合格発表時に告知する。

※離島・遠隔地の合格者及び第 2 次募集合格者は制服等の採寸を行う。

特 色 選 抜 の 詳 細

学校番号 号	学校名	課 程	学科・コース	募集定員 (併設＋特色＋一般)
14	球陽	全 日	文理探究科	280
求める生徒像・選抜において重視する観点	【求める生徒像(アドミッションポリシー)】 ○自ら学び、深く考え、ともに高め合う知性・創造性に富む生徒 ○豊かな人間性と高い志を有し、自己の目標に向かって努力する生徒 ○未来を切り拓く強い意志を有し、社会に貢献できる生徒 【選抜において重視する観点】 ○科学技術分野(人文・社会科学含む)への興味関心が高く、探究活動に意欲がある生徒			
	募集定員 (特色選抜)	約90(※1)		
選抜項目・検査方法・配点	【各選抜項目における配点】 計465点			
	1. 学力検査 300点 ア. 数学・英語・国語・社会・理科50点満点×5(教科)×1.2=300点満点 2. 調査書 155点 ア. 教科の評定135点 イ. 顕著な実績20点 「文化活動」「スポーツ活動」「社会活動」「ボランティア活動」「資格取得」での顕著な活動を20点満点で換算する。 ・当該活動の1つの実績について証明する資料(賞状、認定証等)を提出できる者のみ 3. 探究エントリーシート・面接 10点 (1)探究活動エントリーシートは、所定の様式に記入したものを出願時に提出すること (2)面接 ア. 面接方法個人面接 イ. 所要時間1人3分程度 ウ. 面接内容志望動機/探究活動で研究したいこと/校則の遵守/居住地・通学方法(離島の生徒のみ) エ. 評価の観点応答内容/態度・言葉遣い等 オ. 面接委員の構成1組2名 上記1から3を基に、調査書の記載内容と面接を考慮しながら、求める生徒像に照らして総合的に判断し、選抜する			
備考等	※1 特色選抜における募集定員は、募集定員より球陽中学校の入学内定者の数を減じたうち45%以内の人数の範囲内とする。 全教科の3年間の評定合計が115以上であること。帰国子女等についてはその限りではない。			

受 検 心 得

- 1 受検者は、各人の受検番号と受検する教室を事前に確認しておくこと。
※一般選抜の場合、3月2日（火）の午後2時から午後3時まで学校を開放する。
ただし、検査場（教室）に入ることはできない。
- 2 検査場（教室）には、次の筆記用具以外の物品は持ち込まないこと。

- ①HB以上の濃さの黒鉛筆（シャープペンシルも可。鉛筆は和歌・格言等が印刷されているものは不可。）
- ②プラスチック製の消しゴム
- ③定規（三角定規は可。分度器及び分度器機能付き定規は不可。）
- ④コンパス（分度器機能付きは不可。）
- ⑤鉛筆キャップ
- ⑥鉛筆削り（電動式・大型のもの・ナイフ類は不可。）
- ⑦時計（辞書、電卓、端末等の機能があるもの・キッチンタイマー・大型のものは不可。通信機能を持つウェアラブル端末等も不可。）
- ⑧眼鏡 ⑨ハンカチ（無地のタオルを含む。） ⑩目薬
- ⑪ティッシュペーパー（袋又は箱から中身だけを取り出したもの）

- 3 受検の際は、すべて監督者の指示に従うこと。
- 4 監督者の「始め」、「止め」の合図を十分に守ること。
- 5 解答が早く済んでも、「退場」の合図のあるまでは離席しないこと。
- 6 問題の解答は、注意事項や問いをしっかりと読んでから始めること。
- 7 解答はすべて解答欄にていねいに書くこと。
- 8 書き損じた場合は、消しゴムでしっかり消してから、それぞれの欄にはっきりと書くこと。
- 9 検査中は質問を許さない。ただし、印刷に不明瞭なものがある場合は、無言で挙手すること。
- 10 検査中にトイレに行きたくなった時、又は健康状態に異常が生じた場合は、無言で挙手すること。
- 11 弁当を持参すること。昼食後のゴミは各自で持ち帰ること。
- 12 受検者の名札は下記のようにし、受検期間中は常に左胸に着けること。
- 13 上履きは各自で準備すること。※靴を入れる袋（ビニール袋等）も持参すること。

← 8 cm →

↑

5 cm

↓

○ ○ 中 学 校

受検番号 □□□

氏名 □□□□□

実施要項および出願様式・辞退届等のダウンロードは
沖縄県教育委員会 Web サイト
(<https://www.pref.okinawa.lg.jp/kyoiku/gakko/1008883/index.html>) 「県立学校入試」へ